

吹奏楽部が鶴戸小中学校で音楽鑑賞教室を行いました

7/11（月）、日南市立鶴戸小中学校で行われた音楽鑑賞教室に本校の吹奏楽部（高校生）が招かれ、演奏会を行いました。

1部では吹奏楽部の演奏を皆さんに聴いてもらい、2部では各楽器の紹介したあと、小中学生に実際に楽器の演奏を体験してもらいました。児童・生徒のみなさんは、初めて触る楽器に興味津々。高校生にどんな楽器なのか尋ねたり、実際に音の出し方を教えてもらったりして、楽しんで体験していました。最後には全員での合同演奏や合唱などで、会場全体がひとつになりました。児童・生徒の皆さんだけでなく、高校生にとっても音楽の楽しさを再確認できる、素晴らしい機会となりました。



後日、児童・生徒のみなさんからの感想文が学校に届きました。一部をご紹介します。

小2「さいしょは何をするかわからなかったけど、どんどんわかってきてよかったです。高校生の音楽に合わせて曲を歌うのがドキドキしました。いつか自分も一つの楽器を上手に使えるようにしたいです。」

小3「みんなこわい顔じゃなくてえ顔だったので聞いているだけで楽しくなりました。私もえ顔になりました。」

小5「今日のえんそうを聞いて、ぼくはいろいろな楽器があるなぁと思いました。いろんな音が1つの曲を作っていて、すごいなぁと思いました。」

「演奏が始まると、みんながあまり楽しそうに演奏しているので、初めて、思わず体を動かしてしまいました。途中で踊りだしたくなってしまったほどです。ほんつとに、楽しくて、あっという間にコンサートが終わってしまいました。」

「また来年きてほしいです。この事は一生心に残るとおもいます。」

小6「たくさんの楽器を使ったミッキーマウスの歌などをきいて『感動』しました。いつもきく音楽が一風変わっていたのでおどろきました。今回はこの鶴戸小中学校でのえんそうだったけど、知らない人にもみてほしいと思いました。」

中3「今まで、CDでしか聴いたこと無かった吹奏楽を、こんな近くで聴けるなんて夢のようでした。ずっと、感動して鳥肌が立っている状態でした。それほど凄かったです。」

